

令和4年2月 定例会

津山圏域資源循環施設組合議会令和4年2月定例会 会議録目次

津山圏域資源循環施設組合議会定例会の招集について	1
議案の送付について	3
組合議会運営予定表	4
議事日程	5
会議に付した事件	6
出席・欠席議員	6
出席した説明員	6
出席した事務局職員	6

第1号（2月18日）

開会宣言

日程第1 会議録署名議員の指名	7
日程第2 会期の決定	7
日程第3 津山圏域資源循環施設組合議会議長選挙	8
日程第4 議案第5号、議案第6号一括上程	9
日程第5 議案質疑及び一般質問、採決	12
閉会宣言	13
会議録署名議員	14

津資組第 863 号

令和 4年 2 月10日

津山圏域資源循環施設組合議会

副議長	岡	本	良	規	殿
議員	勝	浦	正	樹	殿
議員	金	田	稔	久	殿
議員	村	田	隆	男	殿
議員	岸		泰	廣	殿
議員	小	阪	四	郎	殿
議員	則	吉	洋	介	殿

津山圏域資源循環施設組合

管理者 谷 口 圭 三

津山圏域資源循環施設組合議会令和4年2月定例会の招集について

津山圏域資源循環施設組合議会令和4年2月定例会の招集について、津山圏域資源循環施設組合告示第12号の写しを添えてお知らせします。

津山圏域資源循環施設組合告示第12号

令和4年2月10日

令和4年2月18日（金曜日）午前10時30分、津山圏域資源循環施設組合議会
令和4年2月定例会を津山市役所議場に招集する。

津山圏域資源循環施設組合

管理者 谷 口 圭 三

津資組第 866 号
令和 4 年 2 月10日

津山圏域資源循環施設組合議会

副議長	岡	本	良	規	殿
議員	勝	浦	正	樹	殿
議員	金	田	稔	久	殿
議員	村	田	隆	男	殿
議員	岸		泰	廣	殿
議員	小	阪	四	郎	殿
議員	則	吉	洋	介	殿

津山圏域資源循環施設組合
管理者 谷 口 圭 三

議案の送付について

津山圏域資源循環施設組合議会令和4年2月定例会に提出する下記の議案をお送りします。

記

議案第5号 令和4年度津山圏域資源循環施設組合会計予算

議案第6号 津山圏域資源循環施設組合行政不服審査会委員の選任について

令和4年2月18日

津山圏域資源循環施設組合議会令和4年2月定例会運営予定表

月 日	曜	会 議	備 考
2 月 18日	金	全員協議会（午前10時00分） ・次第1 開会 ・次第2 管理者あいさつ ・次第3 協議事項 （1）議事日程について （2）議会運営について ・次第4 報告・説明事項 （1）施設運転に伴う環境管理報告について （2）「ごみ減量宣言」について （3）ごみ処理の状況及び今後の予定について （4）津山圏域資源循環施設組合議会令和4年2月定例会提出議案について （5）今後のスケジュールについて （6）その他 ・次第5 その他 ・次第6 閉会	
		本会議開会（午前10時30分） ・日程第1 会議録署名議員の指名 ・日程第2 会期の決定 ・日程第3 津山圏域資源循環施設組合議会議長選挙 ・日程第4 議案上程 - 管理者の提案理由の説明 ・日程第5 議案質疑及び一般質問 - 採決 閉会	

津山圏域資源循環施設組合議会令和4年2月定例会議事日程

(第1号)

令和4年2月18日(金) 午前10時30分開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 津山圏域資源循環施設組合議会議長選挙

日程第4 議案第5号 令和4年度津山圏域資源循環施設組合会計予算

議案第6号 津山圏域資源循環施設組合行政不服審査会委員の選任に
ついて

日程第5 議案質疑及び一般質問
採決

本日の会議に付した事件

日程番号	
第1	会議録署名議員の指名
第2	会期の決定
第3	津山圏域資源循環施設組合議会議長選挙
第4	議案第5号、議案第6号上程
第5	議案質疑及び一般質問、採決

出席・欠席または遅参・早退した議員の番号・氏名

議席 番号	氏 名	出席 欠席	遅参 早退	議席 番号	氏 名	出席 欠席	遅参 早退
1	勝 浦 正 樹	出席		6	岡 本 良 規	出席	
2	金 田 稔 久	//		7	小 阪 四 郎	//	
4	村 田 隆 男	//		8	則 吉 洋 介	//	
5	岸 泰 廣	//					

説明のため出席した者の職氏名

職 名	氏 名	職 名	氏 名
管 理 者	谷 口 圭 三	会計管理者	河 本 浩 明
副管理者	青 野 高 陽	事務局長	三 浦 英 俊
//	水 嶋 淳 治	事務局次長	藤 木 俊 和
//	山 崎 親 男	事務局主幹	塚 元 毅
//	奥 正 親		
//	山 田 賢 一		

職務のため出席した事務局職員の職氏名

職 名	氏 名	職 名	氏 名
事務局主幹	庄 司 淳 子	事務局主査	庄 司 睦
会計年度任用職員	甲 田 勉		

会議場所 津山市議場

津山圏域資源循環施設組合議会令和4年2月定例会

令和4年2月18日（金）

午前10時45分 開会

●副議長（岡本良規氏）

定刻の10時45分が参りました。

本日、津山圏域資源循環施設組合議会 令和4年2月定例会が招集されましたところ、皆様方におかれましては、ご多用のところ、ご参集をいただき、大変お疲れ様でございます。ご承知のとおり、公職選挙法第90条の規定により、令和4年1月30日付けで、津山圏域資源循環施設組合議会の議長が欠員となっております。そのため、本日は、地方自治法第106条第1項の規定により、私が議長の職務を行うこととなりました。もとより議長選出までの限られた期間ではございますが、議員各位のご協力によりまして無事その責務を果たしたいと存じますので、何とぞ円滑な議事運営にご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

ただいまの出席議員は、7名であります。

定足数に達しておりますので、ただ今から、津山圏域資源循環施設組合議会令和4年2月定例会を開会いたします。

日程第1 会議録署名議員の指名

●副議長（岡本良規氏）

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第27条の規定により、2番、金田稔久議員、8番、則吉洋介議員を指名します。

日程第2 会期の決定

●副議長（岡本良規氏）

日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、本日1日としたいと思います。

これに、ご異議ございませんか。

～承認（異議なしの声あり）～

●副議長（岡本良規氏）

ご異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は、本日1日限りと決定しました。

日程第3 津山圏域資源循環施設組合議会 議長選挙

●副議長（岡本良規氏）

次に、日程第3、津山圏域資源循環施設組合議会議長選挙を行います。

この際、お諮りいたします。

今回の定例会につきまして、組合議会会議規則に選挙等の規定がなく、津山市議会会議規則を準用することで運用を図りたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

～ 承認（異議なしの声あり） ～

●副議長（岡本良規氏）

ご異議なしと認めます。

よって、津山圏域資源循環施設組合議会議長選挙は、津山市議会会議規則を準用して執り行うことに決しました。

この際、お諮りいたします。

この選挙は、地方自治法第118条の規定によるものであり、選挙の方法は、投票による方法と、指名推選による方法がございますが、申し合わせにより指名推選によることとし、副議長において指名することにしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

～ 承認（異議なしの声あり） ～

●副議長（岡本良規氏）

ご異議なしと認めます。

よって、津山圏域資源循環施設組合議会議長選挙は、指名推選によることとし、副議長において指名することに決しました。

それでは、指名をいたします。

議長に、金田稔久議員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただ今、私において指名いたしました 金田稔久議員を議長の当選人と定めることにご異議ございませんか。

～ 承認（異議なしの声あり） ～

●副議長（岡本良規氏）

ご異議なしと認めます。

よって、金田稔久議員が議長に当選されました。ただいま議長に当選されました金田稔久議員が議場におられますので、この際、本席から口頭により当選の告知をいたします。

ここで、新議長にご挨拶をいただきます。金田稔久議員ご登壇願います。

●新議長（金田稔久氏）

失礼いたします。ただいま、皆様方のご推挙によりまして、この度津山圏域資源循環施設組合議会議長の要職に就くことになりました。まことに身に余る光栄であると同時に、責任の重大さを痛感しているところでございます。

現在、本組合においては、主たる施設である津山圏域クリーンセンターの操業６年目でありますが、可燃ごみ緊急外部搬出処理が、今年度、約３,０００トン、経費として１億５,３６６万２千円が一次補正予算として、１１月議会で可決をされた経過があるだけに、極めて深刻な運営状況と受けとめなければならない事態となっております。また、来年度においても、適正使用率を上回る懸念があるため、約１,０００トン、外部への搬出が、想定をされているところであります。本組合と構成５市町との共同宣言として、ごみ減量宣言が去る１月２６日に出されたところであります。このような状況下である中で、微力ではございますが、円滑な議会運営を通じて圏域住民の負託にこたえ、より循環型社会の推進に誠心誠意尽力して参る所存でございます。

議員の皆様、谷口管理者を初め、副管理者の皆様方、格段のご協力を、心よりお願い申しあげまして、就任のご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

●副議長（岡本良規氏）

ご協力ありがとうございました。

私に与えられた任務は、以上で終了いたしました。

ここで議長席を交代いたします。

日程第４ 議案第５号、議案第６号 一括上程

●議長（金田稔久氏）

それでは、日程第４に入り、議案第５号、令和４年度津山圏域資源循環施設組合会計予算、議案第６号、津山圏域資源循環施設組合行政不服審査会委員の選任について、を一括上程し、議題といたします。

この際、管理者に提案理由の説明を求めます。

◇管理者（谷口圭三氏）

はい、議長。

●議長（金田稔久氏）

はい、谷口管理者。

◇管理者（谷口圭三氏）

本日、ここに津山圏域資源循環施設組合議会令和４年２月定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様方におかれましては、ご多忙中にもかかわらず、ご出席をいただき、誠にありが

とうございます。

最初に、議案第5号、令和4年度津山圏域資源循環施設組合会計予算についてでございます。

予算書の1ページをご覧ください。

第1条で、歳入歳出予算の総額を17億522万4千円としております。

歳出につきましては、一般廃棄物処理施設の管理運営経費、また、借入金である組合債の償還に係る経費などを計上いたしております。

一方、歳入では、その財源として、構成市町からの分担金、ごみ処理手数料、売電収入、有価物販売収入などを計上いたしております。

第2条では、施設運営・維持管理業務モニタリング委託の債務負担行為を計上しております。

次に、議案第6号、津山圏域資源循環施設組合行政不服審査会委員の選任について、でございますが、組合行政不服審査会条例第3条 第1項の規定によりまして、委員を選任し、議会の同意を求めるものでございます。

なお、行政不服審査会委員として選任を予定しております方は、お配りしております資料のとおりでございますが、江原由美子氏、清水稔氏、瀧川浩司氏、長谷川勝一氏、宮本有二氏でございます。以上の5名の方々は、現在、津山市行政不服審査会委員を務められており、審査審議に関する知識、経験を有されていると認められることから、当組合の行政不服審査会委員として適任であると考えております。

なお、議案第5号につきましては、後ほど、事務局から説明をさせますが、なにとぞよろしくご審議のうえ、ご議決を賜りますようお願いを申し上げます。

△事務局長（三浦英俊氏）

議長。

●議長（金田稔久氏）

三浦事務局長。

△事務局長（三浦英俊氏）

議案第5号、令和4年度津山圏域資源循環施設組合会計予算につきまして、ご説明申し上げます。

予算書の1ページをお願いいたします。

第1条でございます。

歳入歳出予算の総額でございますが、17億522万4千円でございます。

次に、第2条の債務負担行為でございますが、内容につきましては、4ページにございます第2表をご覧ください。

DBO 方式による中間処理施設の運営に関しまして、運営事業者が行います施設運営・維持管理業務が、法令等を遵守し、また、組合の要求水準どおり、適正に行われていることを確認するモニタリング業務につきまして、技術的な専門性を有する事業者、令和6年度までの3年間委託するための債務負担行為予算を計上いたしております。

次に、内訳についてご説明申し上げますので、8 ページをお開きください。

歳入でございます。

款 45、項 10、目 10、分担金の予算額は、13 億 9,825 万 3 千円で、構成市町の分担金でございます。対前年度 8,409 万 3 千円の増額となっております。増額の要因は、のちほどご説明いたします前年度繰越金の減少に加えまして、歳出において、可燃ごみの外部搬出処理に要する経費を、計上しているためでございます。

次に、款 50、項 10、目 20、衛生使用料は、13 万 2 千円で、行政財産の使用料等でございます。

次に、項 20、目 20、衛生手数料は、1 億 3,900 万円で、一般ごみ、家庭ごみの直接搬入に係る手数料でございます。

次に、款 80、項 10、目 10、繰越金でございます。1,500 万円を計上してございまして、対前年度 4,500 万円の減額となっております。

10 ページへお進みください。上から2番目の款 85、項 50、目 15、雑入は、1 億 5,283 万 8 千円で、売電収入や有価物の販売収入等でございます。

12 ページへお進みください。歳出の内訳でございます。款 10、項 10、目 10、議会費 25 万 1 千円は、組合議会に係る 費用弁償等でございます。対前年度 44 万円の減額となっております。

次に、款 15、項 10、目 10、一般管理費 6,822 万 5 千円は、会計年度任用職員や派遣職員に係る人件費のほか、組合の運営経費等でございます。

14 ページへお進みください。項 60、目 10、監査委員費 10 万 3 千円は、監査委員 2 名の費用弁償等でございます。

続きまして 16 ページへお進みください。款 25、項 20、目 5、清掃総務費 827 万 1 千円は、プロパー職員に係る人件費でございます。

次に、目 10、管理棟管理費は、3,665 万 2 千円でございまして、19 ページの説明欄をご覧くださいと存じます。

節 12、委託料の上から5番目、リサイクルプラザ運営業務委託料 3,135 万円など管理棟の維持管理に要する経費でございます。

次に、左ページになりますが、18 ページ、目 12、熱回収、リサイクル施設等管理費は、7 億 9,433 万 6 千円で、対前年度 4,705 万 3 千円の増額となっております。増額の主な要因でございますが、21 ページの説明欄をご覧くださいと存じます。上から2番目の可燃物処理委託料 5,585 万 8 千円でございますが、可燃ごみピットのごみ貯留量を減らすため、年間 1,000 トンの可燃ごみを外部へ搬出し、焼却処理を行うための経費を計上していることによるものでございます。

次に、左ページになりますが、20 ページの目 15、最終処分場管理費は、1,350 万 3 千円で、機械等保守点検や水質監視に係る委託料等の経費でございます。

続きまして、目 18、多目的広場管理費は、436 万円で、還元施設として整備をいたしました多目的広場の管理運営に必要な経費でございます。

22 ページにお進みいただきまして、目 20、施設建設費は、961 万 5 千円で、周辺環境整備事業負担金でございます。

続きまして、款 65、項 10、目 10、元金は、7 億 5,015 万 8 千円を計上してございます。

次に、目 15、利子は、975 万円を計上してございます。

24 ページにお進みください。最後に、款 80、項 10、目 10、予備費は、1,000 万円を計上してございます。

議案第5号、令和4年度津山圏域資源循環施設組合会計予算の説明は、以上でございます。

何卒よろしくお願い申し上げます。

●議長（金田稔久氏）

提案理由の説明を終了いたしました。

日程第5 議案質疑 及び 一般質問、採決

●議長（金田稔久氏）

これより、日程第5に入り、議案質疑及び一般質問を行います。

質疑・討論の通告がございませんので、これより採決に移ります。

ただいま一括上程、議題とされております議案第5号および議案第6号の2議案につきまして、それぞれ起立により採決いたします。

まず、議案第5号、令和4年度津山圏域資源循環施設組合会計予算について採決をいたします。

お諮りをいたします。

本案を原案のとおり可決することに賛成議員の起立を求めます。

～起立全員～

●議長（金田稔久氏）

ご着席ください。

起立全員でございます。

よって、議案第5号は、原案のとおり可決することに決しました。

次に、議案第6号、津山圏域資源循環施設組合行政不服審査会委員の選任について採決をいたします。

お諮りをいたします。

本案を原案のとおり同意することに賛成議員の起立を求めます。

～起立全員～

●議長（金田稔久氏）

ご着席ください。

起立全員と認めます。

よって、議案第6号は、原案のとおり同意することに決しました。

以上で本定例会に付議されました案件の審議は全て終了いたしました。

この際、谷口管理者からごあいさつがあります。

◇管理者（谷口圭三氏）

議長。

●議長（金田稔久氏）

谷口管理者。

◇管理者（谷口圭三氏）

皆様方には、ご多忙のところ、組合議会定例会にご出席いただきまして、ただ今は提案いたしました議案につきまして、適切なご議決を賜り、誠にありがとうございました。今後とも、津山圏域クリーンセンターの安全な施設運営はもとより、各施設の活用を図り、憩いと交流の場として住民の皆様に愛され、そして、親しまれる施設になるよう努めてまいりますので、議員の皆様方の一層のご指導並びにご支援のほどをお願い申しあげまして、ご挨拶とさせていただきます。本日は、誠にありがとうございました。

●議長（金田稔久氏）

これもちまして、津山圏域資源循環施設組合議会令和4年2月定例会を閉会いたします。本日は大変お疲れ様でした。

午前11時05分 閉会

地方自治法123条第2項の規定により、本会議の顛末を証するため、ここに署名する。

令和4年2月18日

津山圏域資源循環施設組合 議 長 金 田 稔 久

津山圏域資源循環施設組合 副議長 岡 本 良 規

津山圏域資源循環施設組合 議 員 則 吉 洋 介